個人情報保護規程

社会福祉法人　浴光会

特別養護老人ホームかがやき

かがやきでは、ご利用者の皆様方の個人情報に関して、慎重、適切に取り扱い、関係法令および厚生労働省のガイドラインを遵守し、ご利用者の皆様の個人情報の保護を図ります。

１．　個人情報とは

①生存する個人に関する情報（氏名・生年月日・性別等）

②個人の身体、財産、職種、肩書き等の属性に関して、事実、判断、評価を表すすべての情報

③顔写真、映像、音声等

２．　利用目的の特定

①個人情報を取り扱うにあたっては、別紙「個人情報の利用目的」に定めます

②目的外の利用は禁止する

③他の目的で利用するときは本人及び身元保証人の同意を得る

３．　取得に際しての利用目的

①個人情報を取得したとき（するとき）は、本人及び家族にその利用目的を速やかに通知すること（あらかじめ利用目的を公表している場合を除く）

②利用目的を変更したときは、変更された利用目的について本人及び家族に通知すること

４．　個人情報の適正な取得

①偽りその他不正な手段で個人情報を取得しない

②個人情報は本人から直接取得することが原則であり、利用者の方から家族等の個人情報は取得（聞く）しない。間接取得した個人情報は取得後速やかにその利用目的と内容を当事者に通知します

③利用目的以外の個人情報は取得しない

５．　安全管理（漏洩防止）

①利用者、職員の個人情報にあたる書類（パソコン・フロッピーディスク等を含む）

②個人情報が適正に取り扱われる為に、情報の漏洩、改ざん等の危機にさらされないよう、職員の教育をおこないます

③所属以外の事務室の書庫、机など無断（目的外）で個人情報に関わるファイル等の閲覧を禁止する

④個人情報に関わる書類等不要になったものは、シュレッダー等で処理し速やかに破棄する

⑤個人情報に関わる書類等は職員以外の第三者の目に触れないよう管理する

⑥医療機関の取引先に対し不適正な使用がされないよう管理監督を行います

６．　個人情報の第三者への提供

①別紙「個人情報の利用目的」で定めた以外の個人情報の第三者への提供は行わない

②第三者への個人情報の提供が必要になった場合は、本人及び家族の同意を得て行なう

７．　保有個人情報の開示

①本人及び身元保証人から本人が識別される保有個人情報の開示を求められたときは遅滞なく個人情報を開示する（本人が識別される保有個人情報が存在しないときはその旨を知らせる）

②開示は文書の交付により行う

８．　訂正及び利用停止

①保有個人情報が事実でないと本人及び身元保証人から申し出があったときは、必要な調査を行い、個人情報の訂正、追加または削除を行う

②上記の場合、本人及び家族に対し遅滞なくその旨変更内容を含め通知する

③保有個人情報を偽りその他不正な手段で取得した場合及び利用目的以外に使用した場合はその個人情報の利用を停止する。また、その個人情報を消去する

９．　例外規程

①本人の生命、身体または財産の保護の為に必要な場合で本人の同意を得ることが困難であるとき

②公衆衛生の向上のために特に必要があり、本人の同意を得ることが困難であるとき

③法令に基づく場合

④国の機関若しくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して、協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

⑤当該個人情報取り扱い事業者（施設）の権利または不当な利益を害するおそれがある場合は、利用目的を変更したときの通知はしなくて良い

附　則

この規程は平成18年4月1日より施行する。

改正した場合はその都度以下の年月日を記載する

平成30年 4月 1日　改正